

2020年度後期シニア専修コース

「私とオンラインキャンパス」意識調査アンケートについて（報告）

シニア専修コース オンライン キャンパス

manaba

本学が学生向けに使用している学習支援システム manaba を本コースに導入。シニアの皆さま方に、よりご利用していただき易いように、マニュアル資料等を作成する他、表記方法等についても工夫を加えた。開講方法については、授業形式（リアルタイム遠隔授業・オンデマンド配信授業・教材掲示による授業）、開講回数等、ご担当いただく各先生方に一任し、無償でご協力いただいた。（学外講師 19 名/学内講師 10 名）

社会連携推進センター ブログ

オンライン キャンパス上の「センター掲示板」として設置。各講師の先生方の manaba 更新状況や大学からのお知らせ等を掲示するなど、従来の大学社会連携推進センター掲示板と同様、受講生との交流の場として活用。

シニア受講生交流ブログ「けやきのわ」

シニア専修コースにおける学習以外の魅力の一つがクラブ同好会である。コロナの影響により、大学キャンパス内外で仲間同士対面で会い、集い、交流する機会が失われた。そこで、オンライン キャンパス上に、その仲間と交流、つながる場としての交流ブログ「けやきのわ」を開設。クラブ同好会等が主となり、休止期間中の互いの近況報告等の場として活用。

意識調査アンケートの実施

新型コロナウイルス感染症の影響で、2020年度のシニア専修コースの対面式による授業実施が中止決定となったが、今後将来も継続し地域に向けて質の高い教育の提供、地域住民への生涯学習の機会を促進し続けることの重要性を鑑みて、急遽、「シニア専修コース オンライン キャンパス」を企画、上記、三つの柱により 2020年11月末から3月末の約4ヶ月の期間、試験的に開設した。

シニア受講生のオンラインキャンパス参加に対する意識、実態、ニーズを調査し、生涯学習におけるオンラインによる講座開講の可能性、その課題について把握するため、アンケート調査を実施した。

対象：シニア専修コースオンラインキャンパス参加者 183名

調査方法：google フォームによる WEB アンケート形式。メール送信、ブログ掲載にて実施。

調査期間：2021年3月9日（月）～2021年4月12日（月）

調査項目：*「私とオンライン キャンパス」意識調査アンケート結果報告（WEB入力フォーム）（10P～15P）

1. 今回の参加以前に、オンラインによる講座・研修・セミナーを受講した経験があったかどうか
2. その理由（複数回答可）
 - ①シニア専修コースのオンラインキャンパス版だから
 - ②今回の取組の趣旨や5つの魅力に共感して
 - ③自粛で自宅にいる時間の有効活用のため
 - ④新しいことへのチャレンジ
 - ⑤友人に誘われて
 - ⑥特になし
 - ⑦その他
3. コロナ禍の中、試験的に開講された「オンラインキャンパス」について、実際に参加した感想、意見について

3-1manaba 講座（全体）について

①非常に良い、役に立った ②良い ③まあまあ ④悪い、期待したほどではなかった ⑤非常に悪い

manaba 講座（全体）について自由記述

3-2 社会連携推進センターブログ「お知らせ掲示板」について

①非常に良い、役に立った ②良い ③まあまあ ④悪い、期待したほどではなかった ⑤非常に悪い

社会連携推進センターブログについて自由記述

3-3 シニア受講生交流ブログ「けやきのわ」について

①非常に良い、役に立った ②良い ③まあまあ ④悪い、期待したほどではなかった ⑤非常に悪い

シニア受講生ブログ「けやきのわ」について自由記述

4. その他、感想

調査結果 まとめ

*「私とオンライン キャンパス」意識調査アンケート結果報告（1P～9P）

調査結果のポイント

- 回答者の70%がオンラインによる講座・研修・セミナーの受講は初めてであった。
- manaba 講座、社会連携推進センターブログについては、それぞれ半数以上の評価があった。
（非常に良い、役に立った/良い）
- オンライン講座のニーズもある一方、対面授業を期待されていることがわかった。

その他、

今回のオンライン キャンパスは「試験的な取り組み」、「体験の機会」とした上、開講方法・回数等、先生方ご自身にご自由にお決めいただくよう事務局より依頼し、運用を進めた。その結果、熱心に受講される皆さまの中には、色々ご意見、ご不満等生じさせる結果となった。この部分については、事務局として、受講生への説明不足等、大いに反省し、次の課題としたい。

ご担当いただいた先生方には、この「企画」にご賛同いただき、講座準備等で貴重なお時間を割いて頂いたことに感謝申し上げ、今後も本学生涯学習事業へのご支援を賜りたい。また、自由記述に寄せられたシニア受講生の皆さんの「学び」に対する熱意、シニア専修コース再開への期待を、あらためて確認することが出来、引き続き再開に向けての準備に、気を緩めることなく進めていきたい。

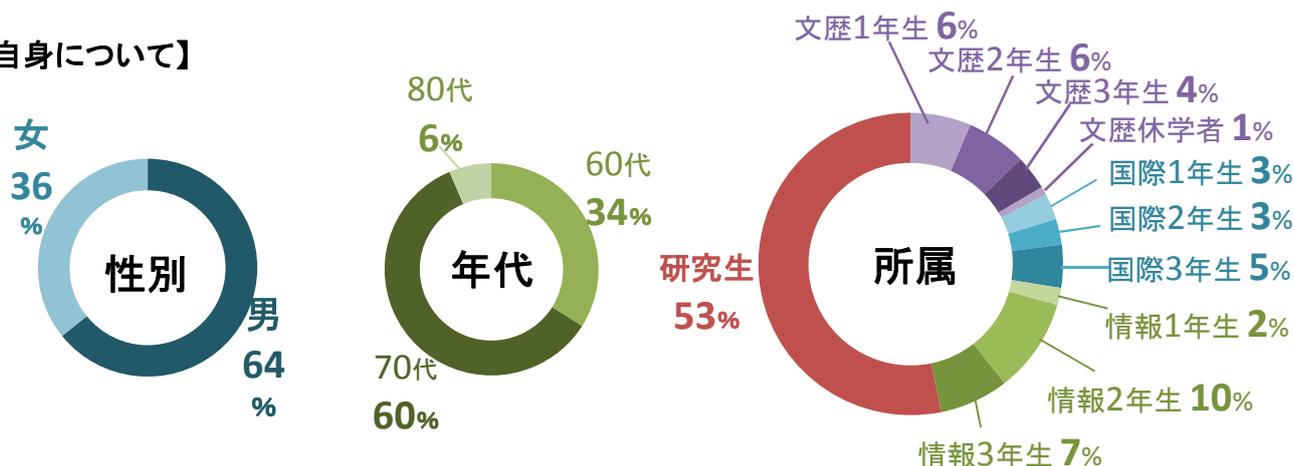
社会連携推進センター 生涯学習ユニット

2020年度後期 シニア専修コース

「私とオンライン キャンパス」意識調査アンケート結果報告

対象者、対象者数	シニア専修コースオンラインキャンパス参加者 183名
回答者数	109名
アンケート実施方法	googleフォームによるwebアンケート方式。メール送信、ブログ掲載にて実施
アンケート実施期間	2021年 3月 9日 ~ 2021年 4月12日

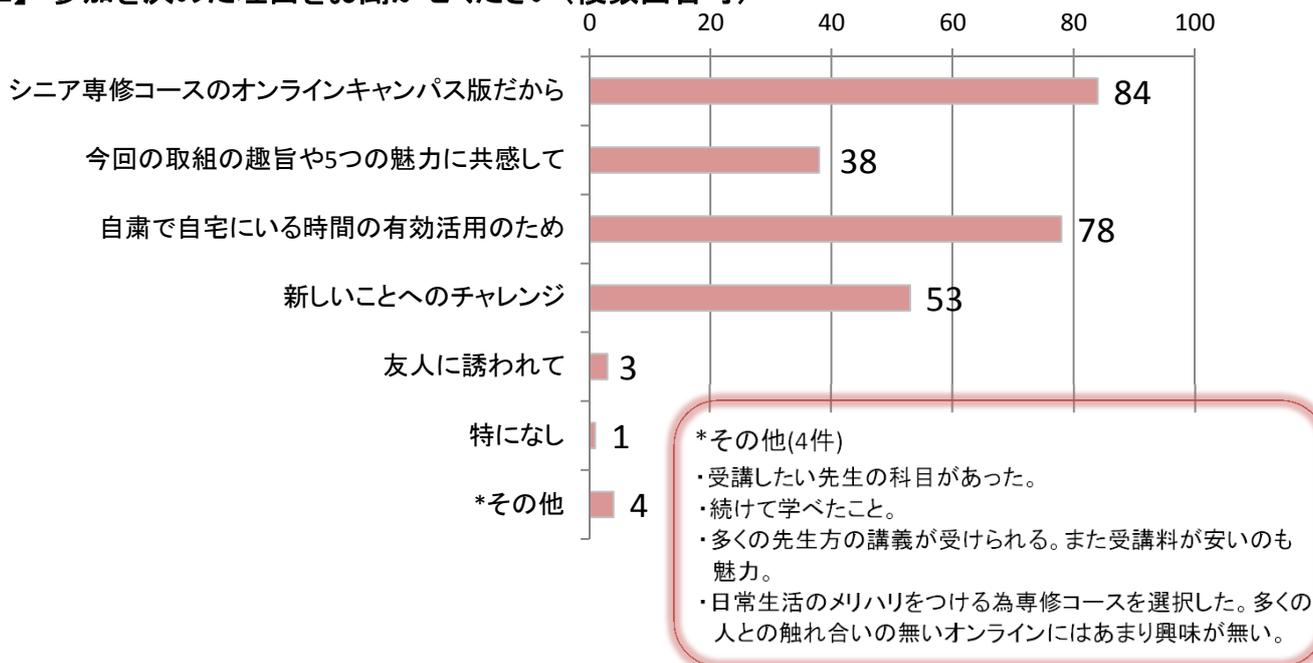
【ご自身について】



【1】 今回の参加以前に、オンラインによる講座・研修・セミナーを受講されたご経験はありましたか



【2】 参加を決めた理由をお聞かせください(複数回答可)



【3】 コロナ禍の中、試験的に開講された「オンラインキャンパス」について、実際に参加された感想、ご意見をお聞かせください

【3-①】manaba講座(全体)について



【3-①】manaba講座(全体)について自由記述 [回答の種類別に表記しています]

<授業について>

- ・ 繰り返し学習できるので助かります。
- ・ 自由に講座を選べました。自由に時間を選べました。
- ・ 対面授業とは違い、書面のみというのは文字羅列で、難しく感じました。でもみっちり考える、集中して考えることができました。
- ・ いくつかの講座を受講しましたが、とても熱心に進めてくださり次の授業が待ち遠しいのもあれば、プリントのみ(活字が小さい)であったり、期待したのに、え、これだけ?というのもありでした。一番良かったのはやはりプリントと音声動画があるのがいいですね。
- ・ オンラインと言う事で身構えてたら、(身だしなみ、部屋等)先生の音声をイヤホンで(私の場合)と言う授業でほっとしたけど、ズームとかスカイプはこんな感じかな~と、実際にしてないので分からないけど。
- ・ 興味のある講座だけでなく、色々見てると中々面白く役に立つものもありました。
- ・ 自由に閲覧できる楽しみがありました
- ・ 自由に受講でき、途中で休憩しながらできるのがいいです。結構受講しました。
- ・ Webでの授業は初めてでした。日常身近につながる講座もあり、基礎となる事柄を深く学び、これからの生活に大変役立つものでした。対面講座ではないものでしょう。
- ・ とても充実した講座ラインアップで満足致しました。特に日本史音声講義は圧巻でした。
- ・ Webでの授業は初めてでした。日常身近につながる講座もあり、基礎となる事柄を深く学び、これからの生活に大変役立つものでした。対面講座ではないものでしょう。
- ・ 対面式と違い、自由に各講義に参加出来たのは良かった。一方、講師の先生方の違いで、必ずしも期待程でなかったのもあったが、総じて初めての試みとしては良かったが、対面式で感じる講義講師の話の間クワクワ感がかんじられない。
- ・ 自分で学習するのは難しかった。動画配信がよい。文学歴史学科研究生科目の講義はいつもの授業のようで嬉しかった!!私には受け身のやり方が助かります。
- ・ 文学歴史学科必須科目、日本史の授業を受講しましたが、豊富な内容をレジメ、資料、図版、スライド等で簡潔に纏めていただき、お陰様で大変分かりやすく歴史の事象について一層理解を深めることができました。更に、今回の講座は自由に受講できるとのことで、普段受講する機会のない先生方の講座も受講させていただきましたが、各講座とも自分にとって全く未知の分野で新鮮で、今後更に探求したくなっております。このようにオンライン授業は、コロナ禍に在って、私にとって宝の山でございました。
- ・ 口頭講義がありがたかった。ペーパーのみは若干物足りない。日本史音声講義は感謝・感謝です。ただ、一人で部屋で聞く講義は、なにか物足りない気がしました。
- ・ 講義、資料等わかりやすく良かったです。
- ・ 各コースの講座に接しられ、良かったです!ありがとうございます!
- ・ 分かりやすい資料でした。先生方のご努力に敬意を表します。
- ・ 10回を超える授業をいただき、またコメントやレポートに対して返信をいただき感謝しております。
- ・ 日本史音声講義を受講。声は聴き易い、資料、スライド共に見易かった。
- ・ いろいろな先生の授業を受けることができ、とても良かったです。

-
- ・ 難しかったです、ゆっくり取り組みました。
 - ・ 普通では受けられない多くの講義を受講できてよかった。講義の内容も良く準備された素晴らしいものがあった。
 - ・ 先生方によっては講義方法が様々であったので、ある程度統一した方が受講生にとってはわかりやすかったのではないかと思います。
 - ・ 先生の音声付き、画像付きの講義は良かったが、資料のみの講義はもう一つ。
 - ・ 「教材掲示による授業」が多く、オンラインには程遠い。
 - ・ 先生方の授業方法に違いがあつて最初は戸惑った。
 - ・ 先生によりオンライン対応の技術面で技量差があり、大学のサポートがない(?)ことが残念。また、講義内容も先生によりレベルが違うことが分かった。
 - ・ 画像、音声による講義が少なく、プリントだけ配るぐらいなら、やらないほうがまし。
 - ・ 担当された各先生方も大変だったとは思いますが、やはり資料だけよりは音声がある方がいいです。
 - ・ 資料のみの授業は途中でつまらなくなった。
 - ・ お顔のクローズアップは不要ですが、せめて声がないと資料だけの講義では本を読む方がわかりやすいです。
 - ・ 興味ある講義はほとんどが資料のみで続けられなかった。唯一、対面で受けた事がある日本史の講義は声の解説があり顔のイメージも浮かび非常に良かった。
 - ・ やり方も色々、先生も色々あつて事務局としては難しいと思うが、統一されたものがないので受ける方としてはいいオンライン授業とは思わないのが率直な感想。例えば宝塚市民講座オンライン授業というのがあるが、先生がきっちり画面を通して授業を進めている。とてもわかりやすい。
-
- ・ 講座の内容は、ご担当の先生によってまちまちでした。オリジナルの教材を手作りし、音声データも添えて十数回も実施して下さった先生もおられれば、単にお茶を濁しただけの先生もおられました。メッセージを送ればすぐに反応して下さった先生もおられれば、求められたレポートを提出したのに、2か月以上何のレスポンスもない先生もおられました。先生方の本当のお人柄がよく分かったように思います。ただ、最初に『何回やる』と宣言されていたながら、全然守られなかった先生がおられたことは少し残念でした。
 - ・ 受講態度としてどうしても受け身になってしまい、先生方への応答を積極的にしなかった為か、先生方のモチベーションが続かず予定回数に達しない授業があつたのが残念です。
 - ・ どのような条件があつたのか分かりませんが、先生によって講義内容(分量、方法、等)に差がありました。音声を伴った講義は聞き易かったですが、一方、資料だけの配布はリモートの意味があまり無いように思いました。
 - ・ 講座が中断されることが多かつた。
 - ・ 先生との交流を感じなくて本を読んでいるだけの感覚しかありません。
 - ・ 先生方の声が聞けないのが残念です。
 - ・ 受講する者同士で活発に交流する講義もあつたが、他の講義は交流が少なかつた。
 - ・ 情報学科関連の講座が講師の都合?で進捗せず。音沙汰がない講師もおられた。期待外れ。
 - ・ 始まってすぐに見たのですが、ぴんとくるものがなかつた。
 - ・ 情報学科なので、情報の科目を中心に考えてました。大変有意義に楽しく受講できた講座もありましたが、オリエンテーションだけで、途中で終わった講座もありました。期待していたのに残念でした。
 - ・ 講師の都合で講座が短くなつたり、なくなつたりしたが、残念ながら事前連絡がなかつた。いつ終了したか?わからなかつた。一方、非常に興味をもてた講座もあつた。担当の先生もYOUTUBE/ZOOMと使用されて大変ありがたかつた。
 - ・ 情報関係の受けたい授業が複数あり、非常に楽しみにしていましたが、中途半端に終わった授業がありました。途中で中止になつても諸事情があるためと納得できますが、何の状況報告もなくアップされないままで、ほぼ毎日「今日はアップされているかな?」と確認してはがっかりの日々でした。(先日、ようやく社会連携推進センターから中止の報告があつた科目もありましたが) 本当にその点は残念でした。しかし、ある情報学科の科目を受講して、この科目だけでも受講した価値がありました。先生のお人柄だと思いますが、YouTube授業も丁寧にシニアに沿ってわかり易く、毎回毎回の授業をととても楽しく受講させていただいてます。先生には、感謝の気持ちでいっぱいです。30数名が先生の授業を受講されていますが、皆さんとても熱心です。これも先生の熱意の賜物かと思えます。可能であれば対面授業になつた時に、また先生の授業を受けたいです。
-

<次年度へのご意見>

- ・ 今後、オンライン授業を検討される際は、出来ましたら動画や音声データ付きを希望します。
- ・ 自粛を余儀なくさせられているとき、学習の機会を提供していただき大変感謝しています。顔見知りの先生のレジメや時には直接声を聴かせていただき、ありがとうございました。しょうもないレポートや投稿に丁寧なご返信をいただき恐縮しています。来年度も開講できないようでしたら、オンライン講座の開催を強く希望します。
- ・ 今回の講座によって、新しい歴史や文学の発見があり、楽しかった。今後も、講座を受けることに大変興味を持って待っている。
- ・ オンラインでの開講は、インターネット環境が整っていない人は、受けたくても受けられない。
- ・ 先述の通りオンラインでの講義には興味が無く早期に通常の講義再開を期待する。

<その他ご意見など>

- ・ 目的のサイトにたどり着くのに分かりにくい。
- ・ パソコンの調子が悪く、集中力が持続しなかった
- ・ 内容的にも、良かったが、個人的な事情により途中、参加出来ない事があった。
- ・ コロナで仕事が増え、授業・課題を消化できないことが多くなり残念でなりません。
- ・ Zoomを経験させてもらって、オンライン授業とはどんなものか、世間を知りました。
- ・ 我々の意気込みと各先生に温度差があったのではないか。
- ・ manabaになりコロナ禍でのステイホームになり時間配分を意識付けでき、役に立ちました。直に教室で直接聞く授業にはかないませんが、ありがとうございました。あと3週間程ありますので有効に拝聴いたします。
- ・ 今回のようなことがなければ、なかなかオンラインの講座には参加しなかったのではと思われた。ありがとうございました。
- ・ コロナ禍の生活面での規制が多く、どういう日常の生活目標を立てたら良いかまた、個人では出来る範囲も制約されていた中での”manaba”による取り組みを戴いたことは非常に感謝をしています。
- ・ 受ける講座の案内がメール配信されるのはとてもよかったです。
- ・ 質問に関する回答の方法が個別に解答しにくいではありませんか。

【3-②】 社会連携推進センターブログ「お知らせ掲示板」について



【3-②】 社会連携推進センターブログについて自由記述 [回答の種類別に表記しています]

<運営について>

- ・ 重複するかも知れませんが、学園全体のお知らせとの連携があると見に行けるので便利だと思います。
- ・ タイムリーに情報をいれていただき助かりました。
- ・ お知らせ掲示板で、更新状況が見れて便利です。アイコンはわかり易くて良かった。
- ・ 自分が受講していない授業でも状況を把握できたのがよかった。
- ・ 社会連携推進センターブログへ訪問した時、新しい情報があまりないので、だんだん訪問が疎かになっていった。新しい情報ができたとき、訪問前に表示して頂けると助かります。
- ・ 使い方がなれるのに少し時間がかかりました。
- ・ 今まで通常に登校していた時は中々、ホームページも見ませんでした。常に情報を記載いただいていたので安心です。そして、同好会の活動内容が分かり、楽しく読ませて戴きました。このblogなどは、manabaの参加者のみしか読めないのは少し残念に思いました。
- ・ 「受講生交流ブログ」と同様にコロナ禍で勤務するセンタースタッフからの「ブログ発信」もあれば良いのではと思う。
- ・ 状況が把握できた。
- ・ 状況報告をして頂けるので、とても助かりました。

<その他ご意見など>

- ・センターブログを頼りにしていました。
- ・みんなと共有するのは恥ずかしい感じがしました。途中から公表せずです。
- ・お陰様でいろいろな「学び」が体験でき素晴らしい企画だと思います。キャンパスにて学友や皆様と会える日を待ち望んでいます。
- ・利用する機会を持てず残念でした。
- ・掲示板を見る機会が少なかった
- ・見たかどうか、印象に残っていません。
- ・見なかった(3人)

【3-③】 シニア受講生交流ブログ「けやきのわ」について



【3-③】 シニア受講生交流ブログ「けやきのわ」について自由記述 [回答の種類別に表記しています]

<運営について>

- ・新入生としてはクラブや同好会に参加する機会がなくコメントできない。
- ・manabaに直接ログインしているので、正直中々見ることがすくなく、ITを楽しむ会のパソコンの利便さ・楽しさ体験講座を投稿して下さっているので助かっています。
- ・クラブだけの交流の場とするのか、誰でも投稿出来る場とするのか明確にしておく必要があると思います。
- ・誰でも気軽に投書できる雰囲気ではない。
- ・同好会以外にも、各クラス単位での参加募集も欲しかった。
- ・「けやきの輪」は、クラブ・同好会参加者のためのようには思われますが、「自慢の会」があって、誰でも参加できる可能性を示していて良かったと思いますが、ただ「自慢の会」が、今回のルールでできたのか、かなり不透明ではないでしょうか。クラブ・同好会に参加していなくても、このような方法で参加できます、ということを示された方が良かったと思います。されていたのを私が見落としていたかも知れませんが。
- ・クラブ活動している人だけに限定されるし、はっきり言って話題に興味もわかないし読みもしない感じです。なぜなら投稿する人はいつも同じになってしまうし、興味のある話題が同じクラブ員だけになるように思います。本当の意味の受講生の交流になっていない感じがしますが…。
- ・新1年生でまだキャンパスに入っていないので実感が湧かなかった。長すぎて読むのをやめたものも多くあった。
- ・自分で発言には、ワードプレスの操作が、なかなか大変とおもいました。
- ・コメント欄から写真等アップ出来たらもっと良かったかな
- ・このブログは「オンライン・キャンパス」受講生以外のシニア専修コース生も閲覧出来るようにして、対面授業再開後の在籍希望学生間とも繋がりが持てる場にしたら良いのではと思う。
- ・今までの活動内容の歴史が良くわかる。どのクラブも一生懸命に記入されているので、(熱が入っているので)こちらも頑張ろうと思う。皆様の気持ちが良くわかる。
- ・学習者の仲間のつながりの場としてありがたいと思う。
- ・クラブ活動をしている人は、見るだろうが、クラブに入っていない人も見ているのか?
- ・なかなかたどり着けませんでした。
- ・限られた執筆者に偏った嫌いがあり、一般の人が気軽に書けるとよかったかも。
- ・企画は有難いが今後如何に展開されるかで評価したい。

<その他ご意見など>

- ・色々、されてるのだと思いました
- ・皆さんの活動がよく分かり、よかったです。
- ・同好会の動きがわかり参考になった
- ・ブログでの交流は、必要でした。
- ・対面の交流が嬉しいです
- ・クラブには入っていないので、わかりません。
- ・これまで知らなかった人達の事を知ることが出来た。
- ・情報の共有ができた。
- ・各クラブ同好会のブログを拝見するのが楽しみです。これからも宜しくお願い致します。
- ・オンライン形式に慣れていないので応答しにくいです。
- ・なかなか交流ということにならなかった。
- ・皆さん頑張ってすごいです。
- ・有るのを知らなかった。
- ・利用する機会を持てなかった。(2人)
- ・見なかった(3人)

【4】 その他、ご自由にご感想等を記入ください。〔回答の種類別に表記しています〕

<運営について>

- ・自由な時間に納得できる迄学習できる事や素晴らしい先生に出会えた事が私にとって一番の喜びです。
- ・各リンクに一度のID、PWで入れるようにして欲しい。
- ・講座には紙資料と映像があるものもあり、わかりやすかったです
- ・時間が有効に使える点で良かった
- ・対面授業での授業でないので緊張がない
- ・予定していた講座が期待外れだった
- ・他のシニア講座は次々と開講されて行くのに、園田学園だけがやる気がないように思える。他の講座に申し込むと、園田学園が講座を再開しても、日程などの都合で受講できなくなる。
- ・前期の対面授業はないという事ですが、何かの形でと考えていただいております。今回、manabaの一部を受講して、もしオンライン授業になるのであれば、オンタイムでZoom授業で行い、その授業内容をYouTube授業としてアップしていただき、その授業をまとめた資料があり、オンタイム以外にZoomで質問等をできたら良いのと思います。アンケートの自由に記入する枠がありますが、自分が入力している内容が見れないので(1行に書くので)、自分が何を書いたか、また誤字脱字を見つけ難いです。なので、この内容もおかしいかもしれません。非常に使いにくいです。
- ・対面授業と違って、双方にとって不便なところもあったと思う。準備して頂いたことに感謝します。
- ・他の科の授業も参加できたのは良かったけれども、オンラインでの勉強を続けるのはかなり意欲と興味がないと難しいです。
- ・何人が連絡の取れる方にオンラインキャンパス受講についてお尋ねいたしました。いろいろな講座を丁寧に受けられている方、一人の先生に限定して受けられている方、あまりこだわりなくさらっと見ている方などさまざまです。やはり、希望としては普通の授業の様に対面でながされている先生の講義が受けやすいとのこと。多くの資料を添付して頂いて有難い講座もありますが、よほど興味を持って取り組まなければ集中力が維持できない感じもしました。お互いに初めての試みですのでまだまだ進化の余地はあるかと思えます。兎に角、シニアにとっては「知識を得る」ことも大事ですが「出かけて行って人に会う」ことが大きな意味を持っているので、オンラインキャンパスはあくまでも一時的なものとして捉えられているようです。
- ・参加したい魅力のある共通選択科目が減っている。園田のシニアは個性的な先生方との交流が特徴なのでそれが無くなるのは残念！
- ・健康、栄養など、これまでなかった分野についても学習することができました。最新の研究成果を知ることができ、ありがたかったです。
- ・講座は、オンラインと紙ベースの併用にして欲しい。

- ・自粛期間を有意義に過ごせました。また日ごろは受講できない他学部の講義内容にも触れられよかったです。
- ・先生方も多忙なところ「シニア専修コース オンラインキャンパス」のコンテンツ更新されるご苦労等をお察いたしますが、情報学科科目の受講を期待していた私にとっては、意にそぐわない結果となった。
- ・コロナの収束、ワクチンの状況等、開講に向けての課題は多いと思います。今よりもう少し多く、検討中の事についてのお知らせなど私たちにも記載いただくと安心？希望が持てると思います。生活が一変し、身体的にも変調を起し兼ねない日常になっています(笑)いつも感謝致しております。よろしく願いいたします。
- ・一方的な講座ではなく、もっとzoomを活用してほしい。
- ・通常では受講しないような講座も体験でき、大変有益でした。ありがとうございました。
- ・ページ表示を簡単にしたい。
- ・オンラインの講義は、NHKなどの放送で学ぶのと大きな差がないのでは、との意識が先行して、熱心な受講生ではなかった。だが、いくつか受けて見ると、先生の熱心な資料準備や声や実際の顔を見せての講義など、素晴らしい内容が多く、先生のご苦労が大変だったとわかりました。内容も良かったです。先生方に敬意を表したく思います。3/31で停止になったのは残念。また、ここまでシステムを構築し、頑張られた学校事務方の皆さんも大変だったと思います。ありがとうございました。

<先生方へメッセージ>

- ・日本史の先生のように音声と資料があれば対面にはいたりませんが受講内容が理解しやすいです。
- ・情報学科の先生によるzoomを併用した講義の進め方は、大変新鮮で他の受講生の生の疑問や声を聴くことができ良かったです。
- ・先生方の絶大な、資料・知識を公開され、感謝します!ありがとうございます!
- ・特に日本史音声講義の講座は本当に良かったです。先生ありがとうございました
- ・情報学科の先生のYouTubeとZoomの授業組合せは非常に効果があった。
- ・日本史音声講義では、タイムリーなテーマと豊富な資料で、非常に有意義だった。

<次年度へのご意見>

- ・継続してほしい。
- ・よい経験をさせていただき、ありがとうございました。今後は対面式の授業を希望します。zoomで友人達と交流しています。私達の世代でも参加しやすいようによろしくお願いします。
- ・対面式の講義が始まるまで継続をお願いしたい。対面式の講義が始まってもオンラインでの講座も選択肢の中にあっても良いのではないかと思います。
- ・オンラインでの講座とzoomなどを組み合わせた講座を増やしてほしい。コロナ禍にもよりますが、講座について、継続を希望します。
- ・学習だけならリモートで出来ると思いますが、学校に通うのは人との対面交流の期待もあります。早期の対面授業再開を期待しています。
- ・この度は、情報学科の授業に参加させて頂きました。とても大変でしたが、毎週課題を提出するのに勉強しました。今まで、これ程頑張った事は無く・・・何度か挫折しかけてました。でも、先生は諦めません！すくい上げて頂きました。先生のYouTubeは力を貰いました”最後までやろう！”この歳になって、やる気・勇気・元気！コロナ禍でしたが先生との出会いに感謝です。3月末で終了は非常に残念です。何らかの形で継続できないでしょうか？
- ・早く対面授業の再開を希望しています!!
- ・終了後も、公開ユーチューブプログラムとかで、自分の都合のつく時間、理解できない部分を学べると、助かりますが・・・
- ・基本は対面授業ですが、たまには特別講義でオンライン授業があっても良いと思います。
- ・早く授業が再開できることを期待しています。
- ・欲張って幾つもの講座を取るのはやめておこうと思ってましたが、それでもパソコンに向かったの授業は目の疲れはもちろんですが、今までなかったことのない肩こりに見舞われ一時中断する羽目にもなりました。暇なようですが家にいるといろんな雑事に追われて思うように時間が取れなかったりします。やはり学校へ出かけて受けるのが一番です。お世話になり、有難うございました。結構楽しみました。
- ・色々大変でしょうが、今後のオンライン講義ではぜひ声だけでも解説を入れた形式にして欲しい。
- ・2021年度も、授業がないなら、オンラインキャンパスをやってほしいです。

- ・やはり、対面による講義が良いです。
- ・シニア専修コース2021年度の方向性を早く明示願います。
- ・特に日本史音声講義と本学文化人類学の講義に感銘を受けました。早く、対面授業で両先生の講義を受講したいです。現在、2021年度前期のシニア専修コースの内容を検討されていると思いますが、週に2回なら1回でも対面授業を実施していただきたい。また感染を心配される方にはZOOMによる参加もできるようにしてほしい。本学は若い女性の方のための大学なので、高齢者と若い方が構内で接触する感染リスクを心配されていると思いますが、それならシニア生は混雑する食堂の利用禁止、EVIは使うまでも私は別にかまいません。とにかく、どんな形でも2021年前期の授業を再開していただくことを切に希望しています。よろしく願います。
- ・これからのシニア専修コースは、オンライン講座も良いところはありますが、やっぱり対面式がより良いと思います。コロナが収束すれば、少し、工夫して感染症対策をとってやっていただきたい、と思います。
- ・対面授業がない事が残念です。早期復活を望みます
- ・対面授業の再開まで、再度オンラインキャンパスを開設していただければ嬉しいです。。
- ・本当の意味でのオンライン同時双方向の講義は望みません。また、課題について自習する講義はシニアにはレベルが高すぎると思います。やはり、対面での授業を希望いたします。
- ・多くのブログが投稿されており、またシニア専修コースが再開されたとき、シニア専修コース生の交流の場として、またクラブ・同好会の発表の場としても幅広く使用できますので、今後もブログの存続を強く望みます。
- ・対面授業の再開を心から願っています!
- ・2021前期、このような講座があれば受講したい

<その他ご意見など>

- ・講師の生の声を聴いたり、仲間と会話したりするのがキャンパスの価値だと改めて思いました。
- ・日本史音声講義は、先生の声、資料とスライドで進められたが、時には先生の講義の姿が見たいと思った。
- ・コロナの影響で、こんな体験をした、いやしたくない？心境は複雑。当たり前だと思ってたことが、当たり前じゃなかった身に染みました。それぞれのお顔が浮かんで会いたい…お喋りもしたい…
- ・多くの科目を用意していただいたが、歴史関係の講座の受講が中心だった。
- ・大学キャンパスで対面授業を受け、キャンパス内外で学友と交流出来ることが「シニア専修コース」の最大の魅力だったので、その意味で「オンライン・キャンパス」には妙味は薄かった。が、大学と最低限の繋がりには残しておきたかったので、その目的は満たしてくれたと思っている。「お試し」としての受講料5500円だったと思うが、本来なら受講することの無さそうな講義まで受けられて、お徳感満載の「キャンパス」でした。ありがとうございました。
- ・たくさんいろいろな教科を勉強できて大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・来年度開講に向けて事務局の取り組みに感謝します。ワクチン接種の証明書提示で、構内に入場できることを願っています。
- ・不明な点を事務局に聞いた場合、親切に教えてもらえてありがたかった。
- ・機会があれば、また、参加したいです。
- ・対面授業のない中、オンラインキャンパス有難かったです。感謝してます。
- ・今年度もオンラインなら、講師によって対応がこう違うなら受講をするか？考えたい。
- ・短い期間でしたがアクセントのある生活が送れたと思います。企画ありがとうございました。
- ・ワクチン接種が行き渡り、コロナが終息して早く登校出来る事を願います。
- ・やっぱり普通の講義がいいですね。一人だと集中力が持続しません。
- ・正課を卒業後、研究科に進むつもりでいましたが、コロナで開講されず、どうなることかと思っていたのですが、シニア同好会、ITを楽しむ会の連絡をいただき参加しました。学校の方針もわからず、不安を抱いていましたが、これで繋がっているという感じがしました。そこから、此オンラインキャンパスの話聞き参加しました。私は、情報学科の授業をとりました。ICTご専門の先生でもあり、このようなオンラインの授業にも早々と対応していただき感謝しています。映像で見せるだけでなく、ZOOMで顔を見ながらの授業、こういう形ならオンラインの授業もあってもいいかなと思いました。いつまでこのような状況が続くかわかりませんが、新しい時代について行きたいと思っています。
- ・まずはコロナが収束することを祈ります。(普通の生活がいかに貴重かを感じています。図書館も利用させていただきたい…)今後ともよろしく願いいたします。
- ・オンラインでは細かいケアが必要だと思う。
- ・色々な事が有り、最後まで、参加出来なかったが、楽しめた。
- ・登校することが出来ない間、歩くこともなく体調が弱くなったようです。学習者同士で学習内容などの意見を聞くこともなく、興味が薄れることがあった。学習者同士の学びの喜びを話したいと思った。

- ・なかなか聞いて資料を見ての受講は続きませんでした。zoomなど交えてだといいかと思います。
- ・資料閲覧がほとんどで、受講というより読書的な感じである。内容も難しく理解できない部分が結構ありました。
- ・オンラインキャンパスの案内をみて受講したい講座が4講座あり受講申し込みをしたが、3講座は不開講になったり中途半端な状態で終了してしまった。大学として代替え講座の開設など適切な対応をしてもらいたかった。今後このようなオンラインキャンパスを開設される場合には、事前に講師の先生方と十二分に調整をされて開講講座を決めてもらいたい。

★参考★

回答者109人 所属別自由記述欄回答人数											
		回答者所属別 人数		manaba 記述		社会連携ブログ 記述		けやきのわブログ 記述		最終記述	
文歴	1年生	7	19	5	13	1	4	3	8	6	12
	2年生	7		5		2		3		3	
	3年生	4		2		1		2		2	
	休学者	1		1		0		0		1	
国際	1年生	3	11	1	6	0	1	0	4	1	6
	2年生	3		2		0		1		1	
	3年生	5		3		1		3		4	
情報	1年生	2	21	2	10	0	3	1	5	1	16
	2年生	11		5		1		1		8	
	3年生	8		3		2		3		7	
研究生		58		33		11		18		38	
合計		109		62		19		35		72	

以上



2020年度後期 シニア専修コース「私とオンラインキャンパス」意識調査アンケート

◆2020年度 シニア専修コース オンライン キャンパス参加者対象◆

アンケート実施期間：2021年3月10日（水）～2021年4月9日（金）

昨年実施した「私流ステイ・ホーム」アンケートでは、263名(全体374名中)の方々に調査ご協力(web回答159名/263名)頂きました。後日、調査結果内容を公開した結果、他方面から様々な反響をいただきました。その後コロナ感染拡大は一向に収まる気配もなく、後期再開も実現となりませんでした。我々にとって、お寄せいただくシニア専修コースに対する強い期待や思いが原動力となり、この「オンラインキャンパス」の企画・始動へと導かれることになりました。幸いにも、多くの学内外の先生方から今回の取り組みにご賛同いただき、講座開講のご協力を得、そして、181名の方々にご参加いただくことになりました。

準備を進める際、先ず、対面式と異なるところで皆様に関心を持っていただくため、次の「シニア専修コース オンライン キャンパスの5つの魅力」を掲げました。

シニア専修コース オンライン キャンパスの ♥5つの魅力♥



1. 新型コロナウイルスの影響が続く不安な状況の中、ご自宅で安心し、ご自身の都合の良い時間を選び、シニア専修コースに参加することができる。
2. 仲間と再会、つながる！「交流ページ」では、クラブ同好会等の活動報告や情報交換を行うことができる。
3. 新しい学びのスタイルを体験。オンライン学習を知る、慣れ親しむ機会になる！
4. 従来の文学歴史・国際文化・情報の分野に加え、これまでのカリキュラムになかった健康、栄養などの講座を講師の先生方のご協力のもと開講！
5. 今回は特別に、ご自身が所属する学科に関係なく、表示されたすべての講座が受講可能！

現在、2021年度のウイズコロナ、ポストコロナにおける再開に向け検討しているところですが、皆様方の「オンライン」による学習・交流等についてのご感想をお聞かせいただきたく、よろしくお願いいたします。

お寄せ頂いた内容については、今後、生涯学習ユニット内でデータ整理しHP及びFBで公開を考えています。個人を特定できる内容に関しては公開いたしません。予めご了承ください。是非ご賛同いただき、ご協力をお願いいたします。

ご自身について

性別

- 男
- 女

年齢

- 40代
- 50代
- 60代
- 70代
- 80代
- 90代

所属（*2021年度予定）

例）2019年度に文歴2年生であった方→文歴3年生を選択。 2020年度入学予定だった方は1年生を選んでください。

- 文歴1年生
- 文歴2年生
- 文歴3年生
- 文歴休学者
- 国際1年生
- 国際2年生

- 国際3年生
- 国際休学者
- 情報1年生
- 情報2年生
- 情報3年生
- 情報休学者
- 研究生

【1】 今回の参加以前に、オンラインによる講座・研修・セミナーを受講されたご経験はありましたか

- はい
- いいえ

【2】 参加を決めた理由をお聞かせください（複数選択可）

- シニア専修コースのオンラインキャンパス版だから
- 今回の取組の趣旨や5つの魅力に共感して
- 自粛で自宅にいる時間の有効活用のため
- 新しいことへのチャレンジ
- 友人に誘われて
- 特になし
- その他: _____

【3】 コロナ禍の中、試験的に開講された「オンラインキャンパス」について、実際に参加されたご感想、ご意見等をお聞かせください

【3-①】 manaba講座(全体)について

manaba

本学が学生向けに使用している学習支援システム manaba を本コースに導入。シニアの皆さま方に、よりご利用していただき易いように、マニュアル資料等を作成する他、表記方法等についても工夫を加えた。開講方法については、授業形式（リアルタイム遠隔授業・オンデマンド配信授業・教材掲示による授業）、開講回数等、ご担当いただく各先生方に一任し、ご協力いただいた。

- 非常に良い、役に立った

- ～
- 良い
 - まあまあ
 - 悪い、期待したほどではなかった
 - 非常に悪い

自由記述

回答を入力

【3-②】 社会連携推進センターブログ「お知らせ 掲示板」について

社会連携推進センターブログ

オンライン キャンパス上の「センター掲示板」として設置。各講師の先生方の manaba 更新状況や大学からのお知らせ等を掲示するなど、従来の大学社会連携推進センター掲示板と同様、受講生との交流の場として活用。

- 非常に良い、役に立った
- 良い
- まあまあ
- 悪い、期待していたほどではなかった
- 非常に悪い

自由記述

回答を入力

【3-③】 シニア受講生交流ブログ「けやきのわ」について

シニア受講生交流ブログ「けやきのわ」

シニア専修コースにおける学習以外の魅力の一つがクラブ同好会である。コロナの影響により、大学キャンパス内外で仲間通し対面で会い、集い、交流する機会が失われた。そこで、オンライン キャンパス上に、その仲間と交流、つながる場としての交流ブログ「けやきのわ」を開設。クラブ同好会等が主となり、休止期間中の互いの近況報告等の場として活用。

- 非常に良い、役に立った

- 良い
- まあまあ
- 悪い、期待していたほどではなかった
- 非常に悪い

自由記述

回答を入力

【4】 その他、ご自由にご感想等をお願いします

回答を入力
